Application No.2043

精神神経用薬の分析

Analysis of Antipsychotics

精神神経用薬は、統合失調症や躁状態の治療に用いられますが、それ以外にも幅広い精神疾患に使用されています。本分析では、抗妄想・幻覚作用などを有する薬物であるハロペリドール、抗不安・けいれん薬であるジアゼパム、アドレナリン受容体遮断薬・神経遮断薬であるレセルピンの一斉分析を行いました。***L-column2 ODS*** を用いるとどのピークもシャープに得ることができました。また、他社カラムを使用するとハロペリドールとジアゼパムのピークの順が入れ替わることがあります。

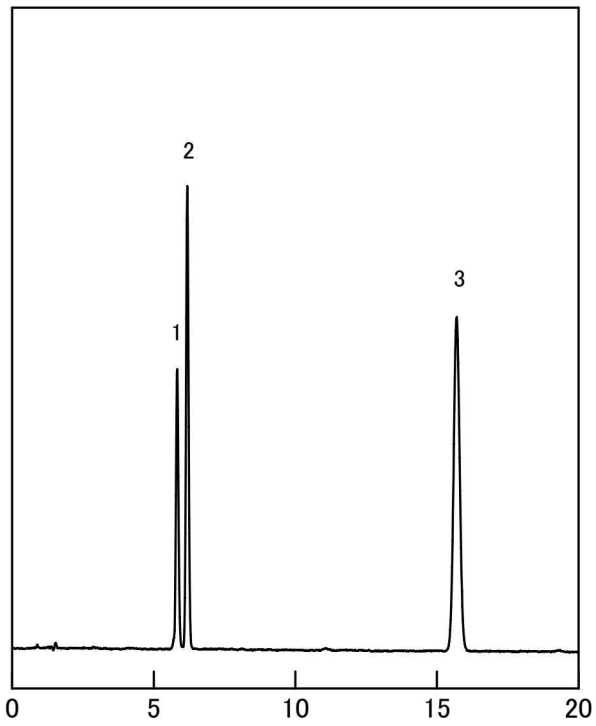
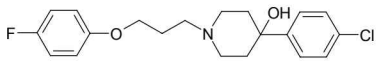
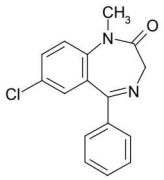


Fig. Chromatogram of Antipsychotics.

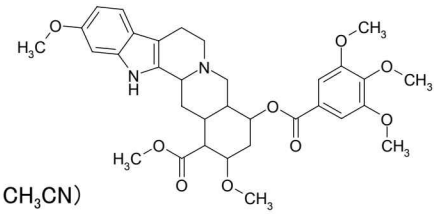
1. Haloperidol (30 mg/L)



2. Diazepam (10 mg/L)



3. Reserpine (30 mg/L)



(in CH_3CN)

【Analytical conditions】

Column:	***L-column2 ODS***(C18, 3 μm, 12 nm) 4.6 mm I.D.×150 mm L.
Mobile phase:	CH_3CN/25 mM Phosphate buffer pH 7.0(50/50)
Flow rate:	1 mL/min
Temprature:	40℃
Detection:	UV 230 nm
Injection volume:	5 μL
System:	–